

【様式 1】

① 食育月間の取組

提出都道府県名 政令指定都市名	長野県
取組市町村名 取組団体・企業名	麻績村 麻績村立麻績小学校
取組の名称	世界の料理を味わおう
実施時期	6月3日、10日
取組内容に該当する 食育ピクトグラム (複数選択可)	☒ 1 みんなで楽しく食べよう ☐ 2 朝ごはんを食べよう ☒ 3 バランスよく食べよう ☐ 4 太りすぎないやせすぎない ☐ 5 よくかんで食べよう ☐ 6 手を洗おう ☐ 7 災害にそなえよう ☒ 8 食べ残しをなくそう ☒ 9 産物を応援しよう ☐ 10 食・農の体験をしよう ☐ 11 和食文化を出よう ☒ 12 食育を推進しよう
取組内容	・本校では、オリンピックやワールドカップなど、スポーツの国際大会に合わせて、「世界の料理を味わおう」というテーマのもと、様々な国の料理の提供をしています。今年6月～7月に行われたサッカーワールドカップ開催に合わせ、対戦相手国のチュニジアと、開催地であるアメリカの料理を給食で提供しました。 ・本校では、1～6年生、全校児童がそろってランチルームに集まり給食を食べます。給食時は、栄養教諭が作成した食育だより「ランチタイム」をもとに、その日の食育担当の教職員が食育を行います。「チュニジア料理」を提供した日は、担当の教諭が、世界地図を使って、アフリカ最北端に位置するチュニジアの場所を示し、世界遺産である「メディナ」を写真を交えて紹介しました。 ・チュニジアで親しまれているパスタの一種「クスクス」は、ほとんどの子どもたちにとって、初めての体験となり、遠い国の食文化に触れる貴重な機会となりました。また、トマト味のスープ「ショルバ」には、現地で使われる「大麦」の代わりに、地域の食材である「もち麦」を使用しました。未知の国ではありますが、身近な食材との共通点にも気がつくことができ、親近感を抱くことができました。給食を通じて世界の食文化を知り、国際理解を深める体験となりました。



ランチタイム

2026/6/3 No. 3 4

麻績小学校

きょう こんだて
今日の献立

今月の給食目標

衛生に気をつけて

安全な給食にしよう



こめこ
米粉パン

タジン

クスクスサラダ

もち麦入りトマトスープ

牛乳

サッカーワールドカップ

開催記念

せかい りょうり
世界の料理

～チュニジア～

今日の麻績村産

もち麦・・・OMIMO



今月12日からアメリカ、カナダ、メキシコにおいて、48ヶ国が参加
してのサッカーワールドカップが開催されます。今日はその開催を
記念し、日本が21日（日）に対戦する「チュニジア共和国」のお料理
です。チュニジアは、アフリカ大陸の最北端に位置する国です。「メデ
ィナ」という世界遺産もあり、歴史のある国として人気で、世界中から
多くの方が訪れています。農業もさかんで、オリーブオイルの原料、
オリーブは世界第2位の生産量を誇っています。

「タジン」は、チュニジアのオムレツのようなお料理で、具材がたくさ
ん入っているのが特徴です。今日はチーズやじゃがいも、鶏肉、アス
パラガスなどたくさんの具材を入れて作りました。「クスクス」はチュ
ニジアのパスタの一種で、肉や魚の料理やサラダ、スープに入れて食
べられます。今日は、オリーブオイルやレモンで作ったドレッシングの
「クスクスサラダ」です。チュニジアでは「シホルバ」というトマト味
のシチューが人気です。「大麦」を入れて作られることも
あるので、今日は麻績村産の「もち麦」を入れて
作りました。日本選手の健闘をお祈りしながら、「チュニ
ジア」のお料理をおいしくいただきます。

